

東京アカデミー が誇る 合格実績！

Tokyo Academy Teacher employment exam passing record

2024年度（2023年夏受験）
東京アカデミー
全校舎**合格率**

85.3%

参考：2024年度（2023年 夏実施）
全国採用試験合格率59.9%



2023年度合格体験記 Experiences



**忙しかったからこそ
掴み取れた最終合格！**

本多 杏衣 さん

合格自治体：埼玉県
校種・科目：中学校・音楽
受講校舎：大宮校
受験時年齢：21歳（現役合格）（東邦音楽大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

私は、音楽大学に在籍しており、また、他大学の科目等履修生として2つの大学を掛け持ちしていました。そのため、実技と勉強の時間の配分が難しく、自分の力だけで勉強を進めていく自信が持てなかったため、入会をさせて頂きました。

通学講座の感想や特に役立ったこと、 受講して良かったと思う点をお聞かせください。

特に役立ったと思うことは、毎回の授業でポイントを教えて頂いたことです。受講をする前は全ての内容を吸収しなければと必死でしたが、受講をして「ここだけは必ずおさえよう」逆に「ここは目を通すだけにしよう」などと、自分の中で勉強をする内容の優先順位がつけられるようになりました。

短期講習の感想や特に役立ったこと、 受講して良かったと思う点をお聞かせください。

私は、1次試験後～2次試験の間に、大学で大切な実技試験が

あったので、2次対策を少し怠ってしまっていました。少しずつ面接ノートは作成していたのですが、なかなか目上の方に面接官役をして頂けるチャンスがなかったため、短期講習のお陰で、より本番を意識して緊張感を持って対策をすることができました。

模擬試験の結果をどのように役立てたか、 受験して良かったと思う点をお聞かせください。

模擬試験は、1つずつの分野を丁寧に分析して頂けるので、得意分野や苦手分野を視覚的に把握することができました。また、様々な教科の受験者と模擬試験を受けるので、本番さながらの緊張感を味わうことができました。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、 勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

私は、正直勉強が得意な方ではなく、人より量をこなさなくてはならない受験生でした。そのため、積極的に学生ボランティアに参加して、学校のリアルと勉強したことを繋げて考えるなどして、座学以外の勉強をする努力をしました。これから受験する皆さんも、日々の忙しさは人それぞれだと思いますが、教職に対する熱意や素直な気持ちをずっと持ち続け、真面目に向き合うことがとても大切なのではないかと思います。また、教職教養は知識が大切ですが、一般教養はテレビを見たり、博物館や歴史的な施設に行き気分転換をしながら勉強をすることもできると思います。ぜひ、周りの人と比べず、自分のペースや勉強法を信じることで、身体と心を大切に、頑張ってみてください。心から応援しています。



**東京アカデミーの対策で
“自信をつけて”本試験に臨む！**

有村 萌花 さん

合格自治体：鹿児島県
校種・科目：高校・情報
受講校舎：鹿児島校
受験時年齢：24歳（岡山理科大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

東京アカデミーを知ったきっかけは、ホームページです。入会した理由は、講師の授業を受けてしっかり勉強し、本気で受かりたいと思ったからです。

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役に立ったこと、 受講して良かったと思う点

特に教育時事などは独学で勉強するには難しい部分があります。講義の内容は、とても分かりやすく、かつ勉強する意欲が増々湧いてくるような講義でした。先生方の熱量を感じ、受けているうちに私もこんな教員になりたいと、理想の教師像ができました。本気で受かりたいと思っている同志が身近にいて、切磋琢磨して頑張ることが出来ました。同志や先生方の存在が精神的な面でも支えになりました。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、 勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法

受験対策の仕方がわからない人も多いと思います。東京アカデミー鹿児島校に入れば、受験対策などの勉強方法が分かります。そして頑張るべき方向に、頑張れているので受験の日に自信をもって受験できます。皆さんも頑張ってください。応援しています。

二次試験対策（論文・面接・討論等）はどのように行いましたか
まずは、講義を受けて、自分の考えをまとめます。それを基に東京アカデミーの先生方に面接の練習の相手をしていただき、自分の弱みやクセがわかりました。この面接対策は一人でできるものではなく、専門の先生に指導してもらえたことで、当初よりはるかに成長することができました。東京アカデミーでの対策をしていなければ、結果は違ったかもしれないと思うほどです。

独学や大学内講座等と比較して、 東京アカデミーに通ってよかったと思う点について

しっかりと分析をされていて、傾向や押さえるべきポイントが明確です。最終合格のためには、得た知識を自分の言葉で表現できるようになる必要があります。東京アカデミーの同志や先生方のサポートがあれば、それが出来るようになります。同志の頑張る姿に感化され、高い意識で勉強に励むことができました！



誰かと頑張れる場所でした

丸山 未湖 さん

合格自治体：北海道、新潟市
校種・科目：栄養教諭
受講校舎：新潟校
受験時年齢：22歳（新潟県立大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

大学で東京アカデミーのガイダンスがあり参加したことがきっかけです。栄養教諭は、募集人数も少なく合格することが大変ということは知っていましたが、何から手を付けていいかが分からず、漠然とした不安がずっとありました。合格したいという思いが強かったので、入会を決めました。

通学講座の授業を受けての感想、 特に役に立ったこと、受講して良かったと思う点

タイトルにもある通り、私にとって通学講座は「誰かと頑張れる場所」でした。栄養教諭を目指して勉強しているのは、学内でも私だけだったのでいつも不安感と孤独感を感じており、勉強は一人で黙々とするものだと思っていました。しかし、通学講座に来ると、教員という同じ夢を持った方々と一緒に勉強したり、不安を共有することができました。

一人で頑張るだけでなく、誰かと頑張れたからこそ合格できたと思っています。授業では要点を絞って分かりやすく解説して頂いたことで、膨大な試験範囲でも効率よく勉強できたと感じています。また、先生の授業が毎回とても面白く、楽しく勉強をすることができました。受講したことで、上記のように精神的な心の支えや基礎的な学力の土台作りができたと思っています。最後に、東京アカデミー新潟校で何度も私の自己PRカード等の添削や、相談に乗ってくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当に受講してよかったと思っています。ありがとうございました。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、 勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

実際に受験して、教員採用試験は1次・2次試験を通して覚えることや求められる資質・能力は多いと思います。また、長期戦であると感じました。その中で私が大切だと思うことは①早めに動くこと②一人で抱え込まないこと、この2点です。早めに動き東京アカデミー受講を決めたこと、そして受講したことで出会った方々と一緒に頑張れたこと、この2つは私が合格できた大きな理由だと思っています。筆記が苦手・面接が苦手など自分の苦手がはっきりしている場合は、そこに特化した対策講座のみ受講するものとても有効だと思います。



5度目の正直

井上 詩織 さん
 合格自治体：千葉県・千葉市
 校種・科目：小学校
 受講校舎：津田沼校
 受験時年齢：26歳（聖徳大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

はじめて東京アカデミーを知ったのは大学3年生の時に大学で東京アカデミーの講座を受けた時でした。周りの友人が合格していく中、私だけが何度も不合格となってしまい取り残されたような気がし、学生時代に受けた東京アカデミーの講義を思い出し、もう一度教員採用試験の勉強方法、出やすいところなど対策をしようとして入会しました。

津田沼校の通学講座に2年通いましたが、今年は専門対策のために池袋校の小学校対策講座にも通いました。

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役立ったこと、受講して良かったと思う点

私は講師特例で受けたので教職教養はありませんでしたが、集団

討論や個人面接で話しやすいようにとあえて教職教養も学びました。話すことに苦手意識があったのですが、先生は毎回、質問や感想についてマイクを用意して受講生に投げかけてくれるので、話す練習にもなりました。また、個人面接や模擬授業は他の受講生の面接や授業を参観でき、答え方・姿勢など学ぶことができました。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

一人では勉強に集中できず家でも誘惑が多かったため、東京アカデミーの講義がない日は自習室に通いました。そこでは、一生懸命勉強している方がいるので、私も頑張らなきゃとモチベーションアップに役立っていました。それから学習計画を立て平日の5日間を5教科に分けて勉強をするようにしていました。

私の課題は面接や模擬授業だったので、とにかく場数を踏もうと通学講座の面接や模擬授業対策に積極的に受講し、それでも足りないと思い短期講習や外部のボランティアが開催している練習会にも参加しておりました。

その中で一番良かったのが、東京アカデミーの受講生同士が集まって行った練習会でした。同じ志を持った受講生同士の練習は何よりも代えがたい支えとなりました。ぜひ、受講生同士の繋がりを大事にしてほしいと思います！



丁寧な指導とあたたかいサポートに感謝！

米澤 大地 さん
 合格自治体：北海道
 校種・科目：高校・数学
 受講校舎：札幌校
 受験時年齢：30歳（北海道情報大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

受験するにあたって右も左も分からないまま、東京アカデミーを利用しました。

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役立ったこと、受講して良かったと思う点

今回合格することができたのは、1次試験でしっかりと点を取れたことだと感じています。教養・専門どちらも簡単な試験ではありませんが、東京アカデミーの講座を受け、しっかりと復習し知識を自分のものにすることが合格へ近づく要因だと思います。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

教員採用試験は決して楽な試験ではありませんが、不安を抱えている方にこそ東京アカデミーを利用して欲しいです。東京アカデミーに通うことによって、合格に向けての指針を明確にすることができました。丁寧な指導をしていただいた講師の方々、あたたかいサポートをしていただいた職員の方々にお礼申し上げます。



講師や仲間を支えられて勝ち取った合格

新垣 直宏 さん
 合格自治体：静岡県
 校種・科目：高校・生物
 受講校舎：静岡校
 受験時年齢：24歳（総合研究大学院大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

私は面接練習を目的に東京アカデミーに入会しました。私の所属する大学院には教師を志す人が居ませんでした。そのため対面での面接練習の機会を学外で確保する必要があると考え、入会しました。

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役立ったこと、受講して良かったと思う点

人物試験対策講座の中での講師の個別対応がすごく丁寧だと感じました。面接練習の中で受講生それぞれにアドバイスして下さる

だけでなく、面接シートや小論文の添削などもしてくださりました。面接練習や面接シートに頂いたコメントを参考に改良し、また次の練習でコメントを頂く、といったサイクルを年明けから試験前まで積み重ねることで、面接や文章を大きく改善でき、自信にもつながりました。試験当日のパフォーマンスは丁寧な個別指導あってこそものだと感じています。

教員採用試験を受験する方に向けて、勉強法アドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

教員採用試験の対策をするにあたって、東京アカデミーは面接練習の場としてはもちろんですが、同じ目標を目指す仲間を見つける場としてもすごく良いと感じています。ずっと一人で対策していると視野が狭まると同時に、十分に情報を得られない状況に陥ってしまう心配があります。東京アカデミーでは定期的に仲間とアドバイスや情報を交わすことが出来るので、そういった心配がありません。また、同じ目標を目指す仲間が居ることは心強く、モチベーションの維持にもつながると感じました。



自分が自分の一番の理解者で、一番の味方である！

鈴木 真保 さん
 合格自治体：宮城県
 校種・科目：養護教諭
 受講校舎：仙台校
 受験時年齢：22歳（弘前大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

自分の力だけでは対策するのが難しいなと思い、教員採用試験対策についていろいろと調べた中で、東京アカデミーが候補にあがりました。受講を決める前に、教員採用試験担当の方に、対策コースや困っていること等について話を聞いてもらい、対策が充実していると感じ、ここで対策をやっていきなさいと思う、東京アカデミーに決めました。

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役立ったこと、受講して良かったと思う点

2次試験対策「準備」講座では、他の受験生の方と一緒に受講したので、自分には無かった考えに触れることが出来たり、他の方が受けた質問について自分が聞かれたらどう答えようか考えたりしながら対策できた点が良かったです。2次試験対策「実践」講座では、本番のように、先生と一対一で練習をし、終わった後に細かくフィードバックをしてくださった点が助かりました。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

自分が自分の一番の理解者で、一番の味方である。受講を通して学んだことです。対策の中で、自分と向き合う場面が何度かあり、自分ってこうだなと分かっている、実は分かっていたつもりだったと気づきました。様々な自分の一面を知り、自分を認め、自己理解を深めていくことが大切だと感じました。最後の最後に受験に挑むのは自分一人です。その時、自分が一番の味方であれば、自分を信じ、その時のベストを尽くせると思います。



本番さながらの対策で安心できました！

萩田 千夏 さん
 合格自治体：岡山県
 校種・科目：特別支援学校
 受講校舎：岡山校
 受験時年齢：22歳（岡山大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

他大学、講師の方と一緒に学ぶことが出来る貴重な機会だと思い参加しました。他大学の先輩が、東京アカデミーの昨年の講座に参加されていて、「早くから基礎を固めることが出来る」と仰っていました。12月頃にこのお話を聞いて、東京アカデミーを知りました。

模擬授業の練習が出来たことは本当にありがたかったです。講義では座学と実践があり、知識をつけて練習できるのが本当に良かったと思います。面接対策だけでなく、時事問題等筆記でも必須の項目を解説して貰えたのもとても役に立ちました。個別面接練習もあり、1対1で担当の先生にアドバイスを貰えるため、どこを改善すべきか明確で効率よく面接対策を進めることができました。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

東京アカデミーは、講座だけではなく、模試も行っています。自分がいま、どの位置にいるのか確認できるだけでなく、本番のような雰囲気でも問題を解くこともできます。なかなかそのような機会は無いので、貴重だと思います。是非活用してください。あとは、まず、好きな分野から勉強を始めることをおすすめします。勉強楽しい！という習慣を付けることが大切です！苦しい時もあると思いますが、本当に日々の積み重ねです。今日の頑張り合格に必ず繋がります。頑張ってください！応援しています！

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役立ったこと、受講して良かったと思う点

私は、面接対策の講座を受けていました。早くから集団討論や模



遅くに教員免許を取得しても合格

山木 政行 さん
 合格自治体：兵庫県
 校種・科目：高校・数学
 受講校舎：大阪校
 受験時年齢：49歳（甲子園大学出身）

東京アカデミーを知ったきっかけ、入会した理由

とにかくリアル講義・面接対策にこだわり、そう考えると東京アカデミー一択だった。結論それでよかったと思っています。

講座の感想や特典・フォローにおいて特に役立ったこと、受講して良かったと思う点

私は面接対策の講座を利用し尽くしました。一般の面接対策講座は受講生がシャッフルされることがあるのでなかなか難しいですが、教師力養成ゼミは10名程度の仲間と毎回同じ目標に向かって講義を受講できるので、自分一人ではなく、できるだけ仲間を巻き込んでみんなで仲良く全員で受かりたいという気持ちが特に芽生える素敵なゼミでした。

これから教員採用試験を受験する方に向けて、勉強法のアドバイスや東京アカデミーの講座活用方法について

筆記はコツコツすれば伸びます。面接は人と関わらないと成長しません。ですので、講師、同じ受講生、事務局の意見に素直に耳を傾けられる自分でいてください。

合格者の皆さん、インタビューにご協力いただきありがとうございました。今後の活躍をお祈りいたします。

2023年夏受験 合格者インタビュー

米田 舞 さん
最終合格先 相模原市小学校教諭

Interview with Students Who Passed

Q 教員採用試験 受験にあたって

教員を目指した理由・きっかけをお聞かせください

中学校の顧問の先生がきっかけで教師になりたいと思うようになりました。私はメンタルが弱く、色々なことに悩みがちな性格でした。その先生に「自分の最大の敵はあなただよ」と言われたことをきっかけに自分から積極的に行動できるようになり、私もその先生のように子どもに自信を与えられる存在になりたいと思ったことがきっかけです。

試験対策にあたり、
東京アカデミーを選んだ理由をお聞かせください

試験対策にあたり、ネットで調べたり校舎に行き話を聞いてもらったりしました。その中で東京アカデミーの実績が良かったことや真摯に話を聞いて下さったので、東京アカデミーを選びました。

Q 筆記試験対策 教養試験について

教職教養試験の対策はどのように行いましたか？
(各科目の学習割合や勉強法など)

- 教育原理**
授業で配られるテキストや東京アカデミーの問題集を中心に勉強しました。大学やバイトもあったため、時間があるときに問題集を解いて、間違えたところをテキストで見返し確認していました。どうしても覚えられないものは、A4の紙に書き出し、家の壁に貼って毎日見て、覚えたと思ったら、また違うものを貼るということを繰り返していました。また、学習指導要領は、重要なところを録音したりして、電車などで聞き、効率的に勉強することを心掛けていました。
- 教育法規**
授業で配られるテキストや東京アカデミーの問題集を中心に勉強しました。大学やバイトもあったため、時間があるときに問題集を解いて、間違えたところをテキストで見返し確認していました。どうしても覚えられないものは、A4の紙に書き出し、家の壁に貼って毎日見て、覚えたと思ったら、また違うものを貼るということを繰り返していました。法規は、教職教養の中でも苦手な方だったので、原理や心理よりも多くの問題を解きました。
- 教育心理**
授業で配られるテキストや東京アカデミーの問題集を中心に勉強しました。大学やバイトもあったため、時間があるときに問題集を解いて、間違えたところをテキストで見返し確認していました。どうしても覚えられないものは、A4の紙に書き出し、家の壁に貼って毎日見て、覚えたと思ったら、また違うものを貼るということを繰り返していました。心理は教職教養の中でも得意だったので、テキストや授業中のメモもしっかり見たり、ほかの県の問題を解いたりして、応用問題がきても答えられるようになっていました。
- 教育史**
授業のテキストを見て、覚えるようにしていました。教職教養のなかでは、1番時間を使っていません。
- 教育時事**
東京アカデミーでアナウンスしてくださる資料等を中心に確認していました。新しく出た生徒指導提要を例でいうと、東京都がまとめているものが分かりやすいとのことだったので、コピーしてマーカーで線を引き、見るようにしていました。大切そうなものは、コピーしておくといいと思います。また、東京アカデミーからのアナウンスを見逃さないことやしっかり行動に移すことが大事だと思います。

一般教養試験の対策はどのように行いましたか？
(各分野の学習割合や勉強法など)

人文科学
国語は、主にことわざ・慣用語・四字熟語を勉強しました。座って勉強するというより、スマホにアプリを入れて通学の時間など空いた時間を活用して覚えていました。

英語は、東京アカデミーの参考書の熟語などをしっかり覚えて、問題集を解いていました。美術は、東京アカデミー参考書(人文科学)に記載されているものを確認し、覚えるようにしていました。また、それに加え神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市の一般教養の過去問(6年分)にでてきた人物をすべて調べ、その人の代表的な作品をコピーして、単語帳に貼り、作品と名前が一致できるように練習していました。音楽は、小学校の共通教材の曲名と作曲者などを楽譜と合わせて、聞いたり見たりしていました。(YouTubeに載っている)

- 社会科学**
東京アカデミーの問題集を何度も解いていました。三権分立など複雑で覚えることが難しいものは、A4の紙に書いて家の壁に貼り、毎日見るようにしていました。
- 自然科学**
苦手な分野だったため、東京アカデミーの問題集から解くのではなく、東京アカデミーの参考書の問題から解くようにしました。(参考書に載っているものの方が簡単)
理解できたら、問題集で解いてみることをしていました。また、個別に先生や友達に聞いたりして、わからないものをそのままにしないようにしました。どうしても自分の中で「この問題は苦手だな」と思うものは、単語帳に問題を書いて、自分で繰り返し解き方を復習しました。

対策・学習の中で合格につながったこと、
効果的だったと思うこと

効率的に勉強する方法を見つけ、早めに行うことだと思います。スマホのアプリやYouTubeを使って、自分のやりやすい勉強法を見つけることによって、継続して勉強が進められると思います。私は勉強するときには、A3の大きいノートを使っていました。そこには問題演習や計算など消すことなく全て残すようにしていました。そうすることで、振り返った時にどこで間違えているのかが分かりやすくて、しっかり復習することができました。

Q 人物試験対策 面接等について

人物試験はどのように対策しましたか？

- 個人面接**
東京アカデミーでは、自分の練習だけでなく、友達の面接練習を見て学ぶことができます。そのため先生がする質問内容や友達のいい回答はメモするようにしていました。自分だったら、どう答えるのかを思いついたらすぐメモをしていました。電車の中でも思いついたら、スマホのメモに入れることを習慣づけていました。東京アカデミーで配られる過去の面接質問集で自分の受ける自治体の内容はすべて答えられるようになっていました。また、東京アカデミーの面接講座を受講していました。長い時間、指導していただいたり、いつもとは違う先生に指導していただけるので、そのような機会は逃さず受講していました。本番は、どんな面接官かわからないので、なるべく色んな人に見てもらい、アドバイスを受ける中で、自分の答え方を見つけることが大切だと思います。
- 模擬授業**
東京アカデミーの講座のなかで先生にアドバイスをいただいたことを中心に授業を作りました。また、実習校の先生方にも見ていただき、アドバイスをもらいました。面接同様、本番はどんな面接官かわからないので、なるべく色んな人に見てもらうことが大切だと思います。また、模擬授業は導入部分を行うため、自分でやりやすいと思うことや子供になぜだろうと疑問を持たせやすい単元を選ぶことも大切だと思います。

対策・学習の中で合格につながったこと、
効果的だったと思うこと

考えたら、実践し、多くの人に見てもらうことが大切だと思います。色々な意見があって混乱することもありましたが、その中で「自分らしさ」を生かしていくことが2次試験では大切だと思うので、多くの人の意見を聞くことが一番効果的だと思います。

Q 教材・資料の活用法について

オープンセサミ参考書・問題集はどのように使用しましたか？

参考書は主に苦手な教科を復習するために活用していました。解き方が分からないものなどは参考書に細かく計算方法などが載っているため、確認するようにしていました。問題集は繰り返し使っていました。間違えた問題はしるしをつけて、東京アカデミーの問題集を完璧に解けるくらいにしていました。

県別テキスト・県別直前テキストはどのように活用しましたか？

授業の中で間違えた問題に印をつけて、授業後にその問題を振り返っていました。分からないものは、東京アカデミーで配られたテキストを見て、確認するようにしていました。

過去問題はどのように使用したかお聞かせください
(何年分取り組んだかなど)

自分の受ける自治体は、6年分解いていました。何回も解くと答えを覚えてしまうこともあります。合計で5周はしたと思います。また、教職教養と一般教養の全国の過去問(昨年度1年分)を3周分くらい解いて練習していました。

パーフェクトガイド(※現:コンプリートガイド)は
どのように活用しましたか？

面接の質問内容などを確認したり、2次試験の様子を知るために活用していました。2次試験直前まで見ていました。

使ってよかった教材や資料があればお聞かせください

東京アカデミーの参考書、問題集、配られるテキスト
自治体の過去問集、スマホのアプリ

Q 東京アカデミーについて

東アカの講義を実際受講してみて、
講師に対してはどのような感想を持ちましたか？

毎回分かりやすく授業してくださり、勉強への意欲を高めてくれます。分からないことは質問すれば、しっかり分かるまで解説していただけるので、安心して授業を受けることができます。私は、講師の先生の言うことを聞いていれば間違いはないと思います。

自治体特化型の講義はどうでしたか？

自治体によって、問題の出方や傾向も違うので特化型の講義はよかったです。また、「こういう風に出题されるよ」と講師の先生が授業の中で言ってくれるので、実際の試験をイメージすることができます。

筆記試験対策の講義はどうでしたか？

何を何から勉強すればいいか分かりませんが、勉強の仕方なども伝えてくれるので、授業後も自分の勉強方法を見つけることができました。また、試験が終わると思うことは、講義をしっかり受けて、先生を信じて勉強していれば、筆記試験は安心して合格することができると思います。

人物試験対策の講義はどうでしたか？

自分の対策だけでなく、ほかの人の対策の様子も見ることができると、勉強できる部分は大きいと思います。

東京アカデミーの通学講座、フォロー等で
一番良かったと思う点をお聞かせください。

講義の日に用事などで授業が受けられないことがあっても、後日zoomの録画を見ることができるので、安心して通学することができます。

Q 学習・対策にかけた時間(講義時間外)

- 9月~12月
1週間当たり(3)日、1日平均(2)時間
- 1月~3月
1週間当たり(6)日、1日平均(8)時間
- 4月~6月
1週間当たり(6)日、1日平均(7)時間

試験勉強の開始時期、学習スケジュールについて
工夫した点などをお聞かせください。

試験勉強を開始したのは、大学3年の夏休みです。本格的に勉強をはじめたのは、東京アカデミー講座の開講の10月中旬あたりです。学習スケジュールは、大学やバイトの合間、1月~は試験勉強優先で時間があれば試験対策をしていました。また、自分の中でルーティン化することによって、長い時間の勉強も続けられました。

Q その他

(現役大学生の方)
教育実習中はどのように試験対策していましたか？

教育実習中は、ほとんど勉強することができませんでした。やるとしたら、スマホアプリや作成した単語帳を振り返っていました。

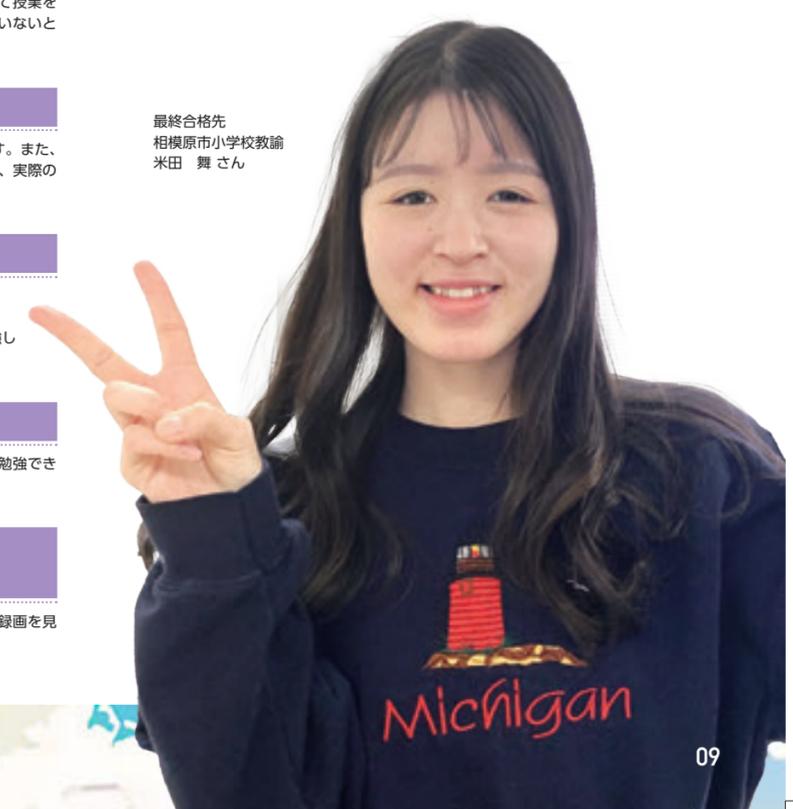
今後、東京アカデミーへ望むことをお聞かせください

これからも夢を目指す人たちに協力してほしいと思います。私は、講師の先生以外にも通学している友達や事務の方にもお世話になりました。皆さんの助けがあって、最終合格をいただけたと思っているので、感謝しています。

これから受験する方たちへアドバイス、メッセージ

教員採用試験は、倍率が下がっているとはいえ、受験生が真剣に勉強して努力している中で最終合格を勝ち取らなければなりません。私は東京アカデミーで勉強してきたことが自信となり、不安な気持ちなく試験に臨むことができました。試験勉強は大変だったと思いつつ、自分のなかで大きな経験であり、夢に向かって勉強することは楽しかったとも思います。東京アカデミーの先生や友達、事務の方、自分を信じて勉強を頑張ってください。

最終合格先
相模原市小学校教諭
米田 舞 さん



2023年夏受験 合格者インタビュー

矢嶋 優 さん
最終合格先 神奈川県高等学校
日本史

Interview with Students Who Passed

Q 教員採用試験 受験にあたって

教員を目指した理由・きっかけ

小学校、中学校、高等学校の時から学校が好きだったので、これから学校現場に携わりたと思ったため。子どもが好きで、勉強や部活動などを通して生徒が努力し成長するところを感じ、自分自身も成長したいため。

試験対策にあたり、東京アカデミーを選んだ理由

1番知名度があり信用することができると思ったため。対面の授業を受けたかったため。

Q 筆記試験対策 教養試験について

教職教養試験の対策はどのように行いましたか？ (各科目の学習割合や勉強法など)

●教育原理

電車の時間やお風呂の時間など、隙間時間を活用するようにしていた。越沼先生の空欄補充のレジュメを毎日必ず見るようにしていた。3年生の間は、ひたすらレジュメと向き合って声に出したり、YouTubeなどで聞いたりして覚えることに専念し、4年生になってからは、問題を解く時間を多く作り、得た知識を使う練習をした。教育原理は、学習指導要領からの問題の割合が多いため学習指導要領に多くの時間を費やしたが、試験に出る問題を絞ることが難しかったため、教育法規や教育心理と比べると勉強に費やす時間は少なかった。

●教育法規

越沼先生の空欄補充のレジュメを毎日見るようにしていた。電車の時間を活用する。一番点数を取りやすいのが教育法規なので、1問も落とせないので学習に多くの時間を費やした。声に出し、音で聞くようにして学習していた。

●教育心理

越沼先生のレジュメを毎日見るようにしていた。覚えれば解ける問題が多い、範囲も広いわけではないので教育法規と同様に多くの時間を費やした。声に出すこと、音で聞くことで暗記しやすくなるかも。暗記をするだけではなく、内容をしっかり理解しないと問題を解くことができないので、理解することが大切である。

一般教養試験の対策はどのように行いましたか？ (各分野の学習割合や勉強法など)

●人文科学

国語と英語が苦手だったので、時間を費やしても点数に繋がらない自信がなかった。古文の単語、英単語だけを学習した。過去問を多く解くことを行った。美術に関しては、日本美術を中心に勉強をした。音楽は勉強を行わず、ほかの科目に勉強の時間を費やした。

●自然科学

数学は得意だったため、過去問を多く解き確認をしていた。出る範囲を絞ることができたため、時間をたくさん費やす必要はないと思う。理科に関しては、苦手意識が強いため国語、英語同様に時間がもったいないため学習をしなかった。過去問で傾向をつかむ程度行い、1度解いた問題は間違えないようにしていた。

対策・学習の中で合格につながったこと、 効果的だったと思うこと

越沼先生のレジュメを活用すること。試験に出ることは大体レジュメに記載されている。専門科目、教職教養に多くの時間を費やすこと。自分の得意分野、暗記すれば得点に繋がる科目で勝負をすることが大切である。一般教養で、自分が苦手な分野などは、アカデミーの友達に聞くことが大切である。1人で考えている時間がない。模試をうまく活用して、現在の自分の実力を知り、これからの学習に役立たせることも大切である。教育実習などがあるため、計画的に学習スケジュールを立てることが大切である。

Q 筆記試験対策 専門科目について

専門科目の勉強法をお聞かせください

まずは、過去問を見て傾向を掴むことが大切である。声に出す。多くの時間を費やすことが大切。日本史と世界史をつなげることが大切である。史料や文化を後回しにすることはできないので、時間をかけて覚える。地理は「村瀬のゼロからわかる地理B」を使用すれば対応できる。政治経済は「実況中継」を使っていた。実況中継では情報量が多すぎるため、過去問を参照し考えることが大切である。

対策・学習の中で合格につながったこと、 効果的だったと思うこと

専門科目が勝負なので多くの時間を費やすこと。本を読むことが合格に繋がったと感じている。座って勉強するのが苦手でも、本を読むことは得意だったので本を読む。問題の形式は、記述ではなく選択の問題なので、漢字などを覚える必要はないので、何回も見て声に出して覚えていた。多くの参考書を使うのではなく、自分が決めた参考書をしっかりと覚えることが大切である。

Q 人物試験対策 面接等について

人物試験はどのように対策しましたか？

●個人面接

自分の考えを紙にまとめ、緊張しても忘れないように暗記をしていた。教育実習先の高校に通い、現場の先生方、管理職の先生方に個人面接を見ていただいた。学生の立場ではわからないことが多いので、現場の先生方の意見を聞くことはとても学びになった。

●模擬授業

黒板や見てくれる人がいないと練習にならないので、教育実習先の学校に訪問し何回も模擬授業を見ていただき、多くの指摘をいただいた。たくさんの人に見ていただくことが大切である。

対策・学習の中で合格につながったこと、 効果的だったと思うこと

人物試験対策は1人でできることには限界があるので、友達や先生などに協力してもらいながら行うことが大切である。筆記対策も大変であるが、1次試験が終わってからの準備では2次に費やすことができる時間が減るため、計画を立てて、2次試験の準備を行うことが大切である。

Q 人物試験対策 論作文について

論作文試験の対策はどのように行いましたか？

東京アカデミーの講義の際に論文を書いていた。筆記の対策に多くの時間を費やしてしまったため、論文に時間を割くことができなかった。講師にされた指摘を、2回目はされないようにしていた。

対策・学習の中で合格につながったこと、 効果的だったと思うこと

個人面接や模擬授業と同様に、1人では論文を書くだけで終わってしまう。添削をしてくれる人など、協力者が必要である。毎週書くことで、論文を書くのがうまくなったと言っている友達もいた。論文を書くにしても、知識がなければ書くことができないので、知識を頭に入れておくことが大切である。

Q 教材・資料の活用法

オープンセサミ参考書・問題集はどのように使用しましたか？

暗記しただけでは、点数につながらないため、多くの問題を解くことが大切のためその際にオープンセサミを使用した。アウトプットの教材として活用していた。

県別テキスト・県別直前テキストは どのように活用しましたか？

何回も問題を解きました。傾向をつかむこと、数多くの問題に触れることを意識しながら解いていました。自分はインプットに多くの時間を使うため、アウトプットの教材として使用しました。

過去問題はどのように使用したかお聞かせください (何年分取り組んだかなど)

傾向、難易度をつかむために使用をした。過去5年分を2周程度行った。問題が解けることも大切であるが、傾向、自分の現在地を知ることが大切である。

パーフェクトガイド(※現：コンプリートガイド)は どのように活用しましたか？

自分の志望自治体の2次対策として使用しました。個人面接の主な質問や、どのような教室で行うのか、配置など多くのことを想像することができた。経験がないので、多くのことを想像するために活用をした。

使ってよかった教材や資料があればお聞かせください

地理「村瀬のゼロからわかる地理B系統地理編・地誌編」
政治・経済「実況中継」
世界史「ムンディ先生のYouTube」

Q 東京アカデミーについて

東アカの講義を実際受講してみて、 講師に対してはどのような感想を持ちましたか？

講師の熱い思いを感じることができた。人名や年号など、暗記させるのではなく、成り立ちや要因など生徒がわかりやすいように工夫して授業を展開してくれていた。レジュメが非常に分かりやすく大切なことがまとめられていて、復習を行いやすい。

自治体特化型の講義はどうでしたか？

神奈川県特化型の授業を受けて、神奈川県で特に出る問題などを理解できた。過去問だけではつかみきれない傾向や重要な問題などを理解することができた。

筆記試験対策の講義はどうでしたか？

自分では絞り切れず、まとめられない情報量をまとめ分かりやすく授業を展開してくれて、理解しやすかった。生徒が覚えやすいように、声に抑揚をつけてくれて、記憶に残る授業であった。

人物試験対策の講義はどうでしたか？

自分だけでは、足りないところがわからないが、越沼先生から指摘を頂き自分に足りていないことを知ることができた。模擬授業に関しても、自分の授業を受けてもらい自分に足りていないところや、良いところなどを伝えてくれた。その結果、良い方向に進んでいくことができた。

東京アカデミーの通学講座、フォロー等で 一番良かったと思う点をお聞かせください。

通学を通して、同じ教員を目指す多くの仲間と出会うことができ、ともに相談しあいがら学ぶことができたことです。人物試験の対策も、友達同士で練習をしたりして、学ぶことができたこと。

Q 学習・対策にかけた時間(講義時間外)

- 9月～12月
1週間当たり(2)日、1日平均(1)時間
- 1月～3月
1週間当たり(3)日、1日平均(3)時間
- 4月～6月
1週間当たり(6)日、1日平均(8)時間

試験勉強の開始時期、学習スケジュールについて 工夫した点などをお聞かせください。

日曜日に、来週の学習スケジュールを立てるようにしていた。スケジュールを立てることにより、予定通りに学習を進めることができた。年が明ける前からコツコツ学習を続けていると、後々時間に余裕を作ることができる。1日の学習スケジュールを文系科目や理系科目を両方入れ飽きないようにしていた。大学の3年生が終わる2月から多くの時間を割いて学習すること。

Q その他

(現役大学生の方) 教育実習中はどのように試験対策していましたか？

教育実習のことを、個人面接で聞かれると想定していたため、教育実習で感じたことなどをまとめた。学習の時間を準備することは難しいので人物試験対策の時間を作るようにした。

今後、東京アカデミーへ望むことをお聞かせください

パーソナルトレーニングの時期がもう少し遅いと良いです。早い時期に行っても、個人面接や模擬授業の準備を多くとることができていないためです。1日に2時間3コマは集中力を持続させることが難しいです。ホームルームで、生徒たちがもっと仲良くなれるとありがたいです。

これから受験する方たちへアドバイス、メッセージ

学習は大変ですが、毎日コツコツ行うことが大切です。学習スケジュールを立てて計画的に学習をして頑張ってください。体調を崩さないように気を付けてください。



最終合格先
神奈川県高等学校 日本史
矢嶋 優 さん